



横浜市中央卸売市場本場



横浜市中央卸売市場本場

横浜の食再発見!



市内生産者の農園



横浜市場直送店の料理



よこはま地産地消サポート店の料理



よこはま地産地消サポート店の料理



横浜市長 山中竹春

市長だより

新鮮な野菜や果物、肉や魚介類。地元の生産者の皆様が育てた横浜生まれの農畜産物。海だけでなく、農地面積や農家戸数が県内1位であるなど豊かな緑や農地が広がる横浜には、市民の皆様の身近なところに、生産者の思いが詰まったたくさんの“食”があります。

横浜市中央卸売市場では、毎日、国内外から約400種類もの農畜産物、水産物などが集まり、“食”の流通拠点として、約376万人の市民の皆様の食卓を支える大切な役割を担っています。

市内に約300店ある「横浜市場直送店」では、その日の朝に水揚げされた新鮮な魚介類をはじめ、各産地から集荷される旬の青果、品質の高い国産牛など、市場のプロの厳しい目利きをクリアした食材を味わうことができます。

市場ならではの新鮮さと確かな品質は、多くの皆様に親しまれています。

横浜の“食”に欠かせないのが、市内で生産される農畜産物です。約170店ある「よこはま地産地消サポート店」では、全国でもトップクラスの生産量を誇る小松菜やキャベツなどのみずみずしい野菜、新鮮な卵、横浜のブランド豚“はまぼーく”など、生産者の皆様が大切に育てた“横浜の味”を楽しむことができます。地元で生産されたものを味わうことは、地元の農業を応援し、横浜の豊かな食文化を未来へつなぐことにもなります。

横浜の豊かな“食”は、市場や生産者、飲食店など多くの方々に支えられています。これからも“食”の魅力発信を進め、人と地域がつながる、活力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

横浜市版

16面 いきいきとした毎日を これからもヨコハマで

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が増える場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2026年
8月1日現在

人口 3,757,891人

世帯数 1,811,911世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索